

消化器・肝臓センター



NEW-す

NO. 83



2022.6

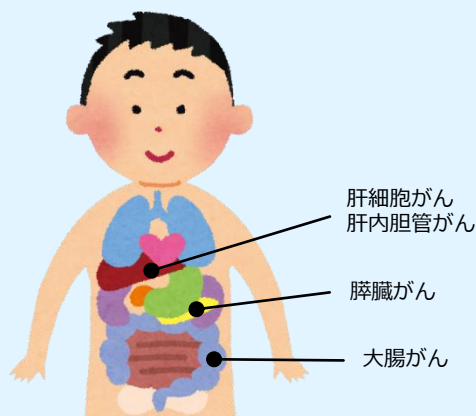
2022年4月から消化器がんに対する 粒子線治療が保険適用になりました！

粒子線治療は前立腺癌や頭頸部悪性腫瘍、骨軟部腫瘍、小児悪性腫瘍などの限られた疾患にしか保険適応がなく、消化器がん患者の場合、先進医療として約300万円の自費診療で治療する以外に選択肢がありませんでした。

2022年4月から新たな悪性腫瘍5種（消化器がん4種と子宮頸部腺癌）に対する粒子線治療が保険診療として認められました。特に消化器がん患者さんにとっては新たな治療が加わることになります。今回、粒子線治療（陽子線治療と重粒子線治療）が認められた消化器がんは以下の4種類です。

1. 長径4 cm以上の肝細胞がん
2. 肝内胆管がん
3. 局所進行性膵臓がん
4. 手術後に局所再発した大腸がん

※いずれも手術による根治的な治療法が困難なもの



特に抗癌剤治療の選択肢が少なく難治性とされる肝胆膵がん患者さんにとっては新たな治療法が加わることになります。粒子線治療が可能な施設は以下の2施設があり、市立貝塚病院から紹介受診・治療が可能です。消化器がんに対する粒子線治療に関しては、消化器肝臓センターへお気軽にお問合せください。

外科 金 鏞国

【粒子線治療施設】

- ・大阪重粒子線センター
- ・兵庫県立粒子線医療センター



市立貝塚病院
TEL: 072-422-5865

